

## 契約理由書

1. 業務件名 平成30年度霧島火山緊急減災対策検討業務
2. 履行場所 宮崎河川国道事務所管内
3. 契約の相手方 住 所：東京都千代田区九段南4丁目8番21号山脇ビル  
会社名：平成30年度霧島火山緊急減災対策検討業務  
砂防・地すべり技術センター・砂防エンジニアリング設計共同体  
電 話：03-5276-3271
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び  
予算決算及び会計令第102条の4第三号

### 5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

#### 1) 当該業務の目的

本業務は、霧島火山緊急減災対策について検討を行い、火山噴火時の対応の充実を図るものである。

#### 2) 業務の内容

本業務は砂防施設の緊急除石についての検討及び新燃岳噴火における無人化施工についての検討を行うものである。

#### 3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を24者が入手（ダウンロード）し、2者から参加表明書が提出され、2者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち2者を技術提案書の提出者として選定し、2者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に管理技術者の表彰実績、「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の業務量の把握及び工程計画の妥当性、有益な代替案、重要事項の指摘が優れていること、及び特定テーマの「緊急除石の検討にあたって留意すべき点」における着眼点、問題点、解決法の整理、説得力を備えた、最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

宮崎河川国道事務所 工務第二課長